

BOPビジネス支援センターのこれまでの取組

平成23年3月4日

BOPビジネス支援センター
事務局

1. BOPビジネス支援センターの運営状況

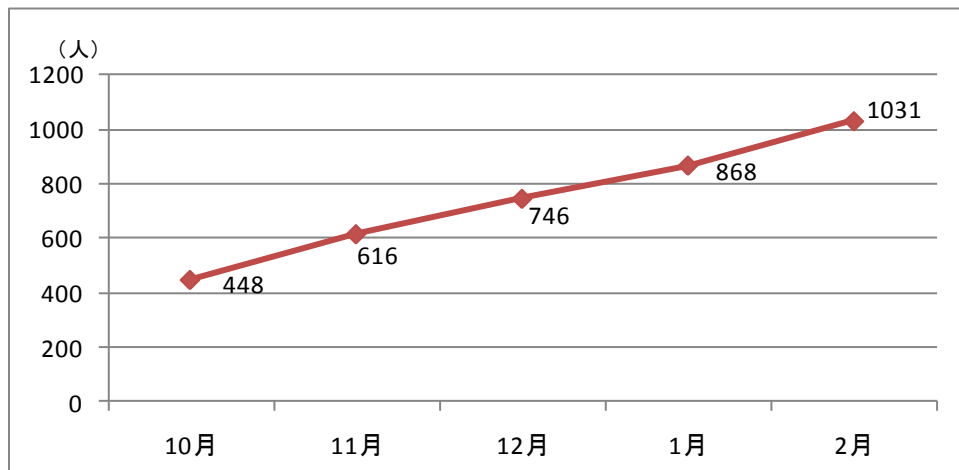
2. 関連調査結果

1. BOPビジネス支援センターの運営状況

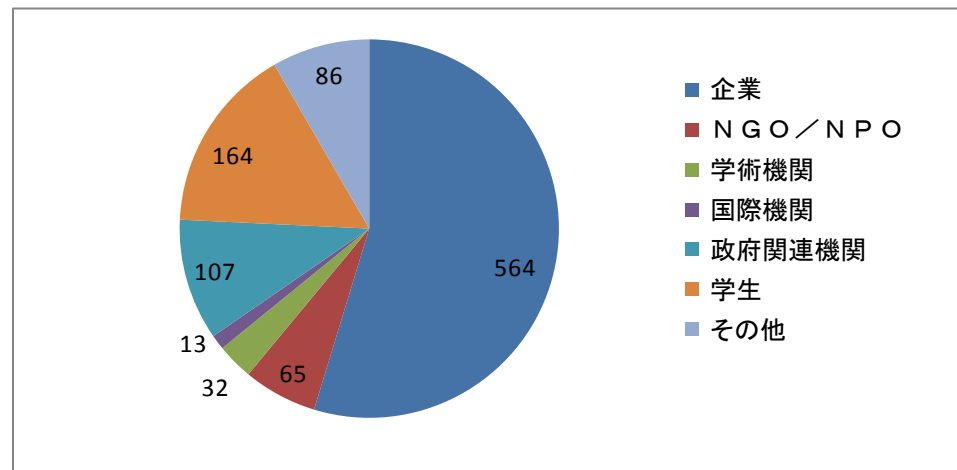
【会員数及びアクセス件数の推移・内訳①】

○ 2月末時点における会員数の推移・内訳は以下の通り。(登録者数1031名、組織数549)

【会員数の推移】



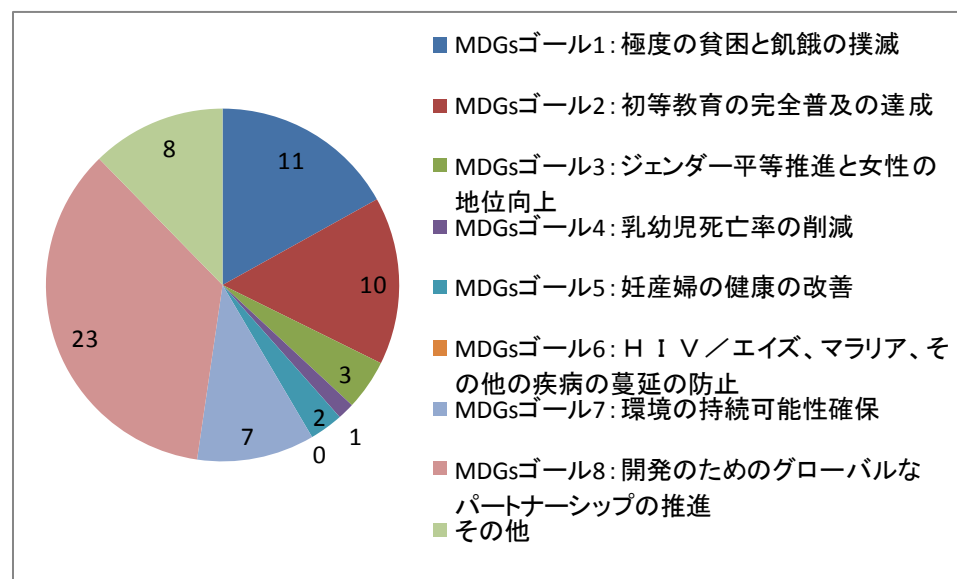
【会員の内訳:(N=1031)】



【会員の内訳(企業):(N=564)登録者数ベース】 (合計数10以上の業種のみ抜粋)

サービス業(他に分類されないもの)	75
学術研究, 専門・技術サービス業	61
電気機械器具製造業	51
情報通信業	41
卸売業, 小売業	40
その他の製造業	39
その他	35
金融業, 保険業	29
情報通信機械器具製造業	27
輸送用機械器具製造業	23
複合サービス事業	22
電子部品・デバイス・電子回路製造業	18
化学工業	14
建設業	12
食料品製造業	10

【会員の内訳(NGO):(N=65)登録者数ベース】



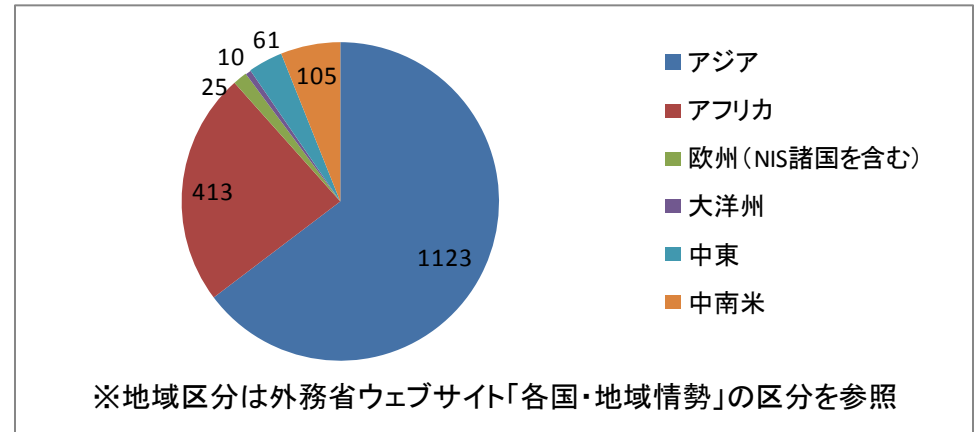
【会員数及びアクセス件数の推移・内訳②】

○会員が興味のあるBOPビジネス対象国・興味分野は以下の通り。(最大3件までの複数回答)

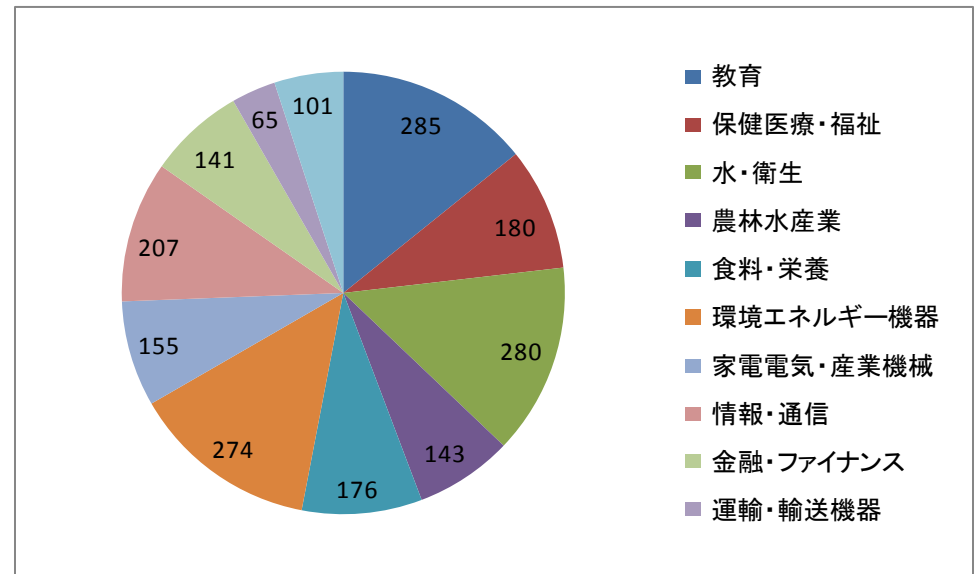
【興味のあるBOPビジネス対象国】(N=1737) (下記には合計数10以上の国のみ抜粋)

1位	インド	275
2位	バングラデシュ	176
3位	インドネシア	157
4位	ベトナム	108
5位	中国	76
6位	カンボジア	67
7位	ケニア	64
8位	タイ	58
9位	フィリピン	53
10位	タンザニア	47
11位	ガーナ	40
12位	ナイジェリア	39
13位	ウガンダ	36
14位	ブラジル	35
15位	ラオス	31
16位	南アフリカ共和国	27
16位	ミャンマー	27
18位	イラク	20
19位	ネパール	19
20位	エチオピア	18
21位	スリランカ	17
22位	トルコ	16
23位	東ティモール	15
23位	マレーシア	15
25位	イラン	14
26位	ザンビア	13
26位	ペルー	13
26位	ルワンダ	13
29位	モザンビーク	12
30位	パキスタン	11
31位	ボリビア	10

【興味のあるBOPビジネス地域※】(N=1737)



【興味のある分野】(N=2007)



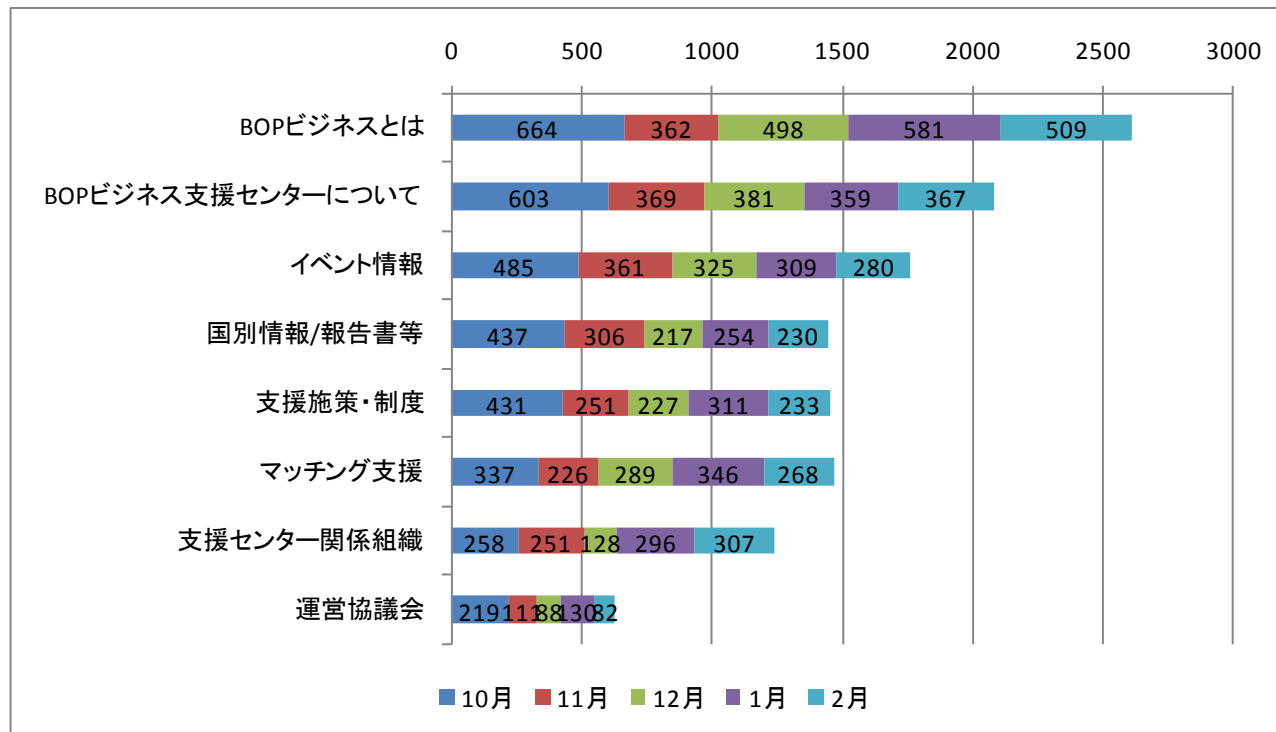
【会員数及びアクセス件数の推移・内訳③】

○10月13日～2月28日におけるアクセス件数は以下の通り。

【アクセス件数】

・ログイン後トップページ アクセス件数：19,188件

【主要コンテンツ別アクセス件数】



コンテンツ	累計 アクセス数
BOPビジネスとは	2614
BOPビジネス支援センターについて	2079
イベント情報	1760
国別情報/報告書等	1444
支援施策・制度	1453
マッチング支援	1466
支援センター関係組織	1240
運営協議会	630

【サイトの更新状況】

○1月25日以降、合計23件の更新を実施。(1月25日～3月1日)

(1)支援施策・制度の更新 (公募情報を1件追加)

- ・2011年3月1日公表 平成23年度研究協力事業「提案公募型開発支援研究協力」公募(予告)

(2)支援センター関係組織の更新 (公募情報を1件追加)

- ・2011年2月25日公表 中小企業基盤整備機構(中小機構)

(3)マッチング支援の更新 (マッチング情報を10件追加)

- ・2011年2月1日公表 マッチング情報リストの掲載(10件)

(4)イベント情報の更新 (イベント情報を6件追加)

- ・2011年3月2日 財団法人海外技術者研修協会(AOTS)主催 「BOPビジネスの現状と課題」研究会バンングラデシュの事例から【大阪】
- ・2011年3月3日 財団法人海外技術者研修協会(AOTS)主催 「BOPビジネスの現状と課題」研究会バンングラデシュの事例から【東京】
- ・2011年3月7日 国連開発計画(UNDP)東京事務所主催「途上国における戦略的CSR-国連とのパートナーシップ」セミナー【東京】
- ・2011年3月24日 大阪商工会議所、株式会社日本政策金融公庫、国際協力銀行、近畿経済産業局主催・共催
BOP&ポリュームゾーン研究会第4回講演会【大阪】
- ・2011年3月30日 大阪商工会議所、ジェトロ大阪本部、中小企業基盤整備機構近畿支部、JICA、近畿経済産業局主催・共催
第2回中堅・中小企業のためのBOPビジネスKANSAIセミナー【大阪】
- ・2011年4月3日～4月10日 ジェトロ主催 インドBOPビジネスミッション【インド】

(5)国別情報／報告書等の更新 (報告書等を1件追加)

- ・2011年2月18日 近畿経済産業局、“新しい外需”開拓研究会
次世代有望市場開拓事例集:ポリュームゾーン市場開拓、BOPビジネスに取り組む関西企業事例集(平成23年2月18日)

(6)運営協議会の更新 (配布資料等を1件追加)

- ・2011年1月31日 第2回BOPビジネス支援センター運営協議会における当日配布資料

(7)メールマガジンの更新 (バックナンバーを3件追加)

- ・2011年2月1日 BOPビジネス支援センター メールマガジンvol.3
- ・2011年2月15日 BOPビジネス支援センター メールマガジンvol.4
- ・2011年3月1日 BOPビジネス支援センター メールマガジンvol.5

【問い合わせ状況】

○1月21日から3月1日まで、合計6件のお問い合わせに回答。

分類	件数	日付	問い合わせ内容の概要	対応の概要
イベント情報について	1件	2011/1/27	セミナーへの関係機関の協力希望	各機関担当者に許可を得た上で、それぞれの連絡先を案内
メールマガジンについて	1件	2011/1/30	メールアドレスの変更希望	新しいメールアドレスでの新規登録を案内
マッチング支援について	3件	2011/2/1	マッチング情報掲載内容の修正依頼	修正したうえで、その旨を連絡
		2011/2/2	マッチング情報掲載内容の修正依頼	修正したうえで、その旨を連絡
		2011/2/23	マッチング情報掲載内容の修正可否に関する確認	更新可能と回答
その他	1件	2011/3/1	会員登録方法に関する確認	会員登録方法を案内

【メールマガジンの開始】

○2月1日、2月15日、3月1日にメールマガジンの配信を実施。

- ・2月 1日号 運営協議会委員からのメッセージ(大野座長)、ポータルサイトの更新情報
- ・2月15日号 運営協議会委員からのメッセージ(稲葉委員)、BOPビジネス支援組織の御紹介vol.2(国際金融公社(IFC))、ポータルサイトの更新情報
- ・3月 1日号 運営協議会委員からのメッセージ(小田委員)、ポータルサイトの更新情報
(今後の予定)
- ・3月15日号 運営協議会委員からのメッセージ(山田委員)、BOPビジネス支援組織の御紹介vol.3(米国国際開発庁(USAID))、ポータルサイトの更新情報

【ポータルサイトへのマッチングリスト掲載】

○BOPビジネスにおける多様な関係者間のパートナーシップ形成のためのマッチング情報リスト掲載の登録をメールマガジンにて、継続的に案内。現在の登録は10件。登録者に対しては、フォローアップを実施中。

(掲載項目)

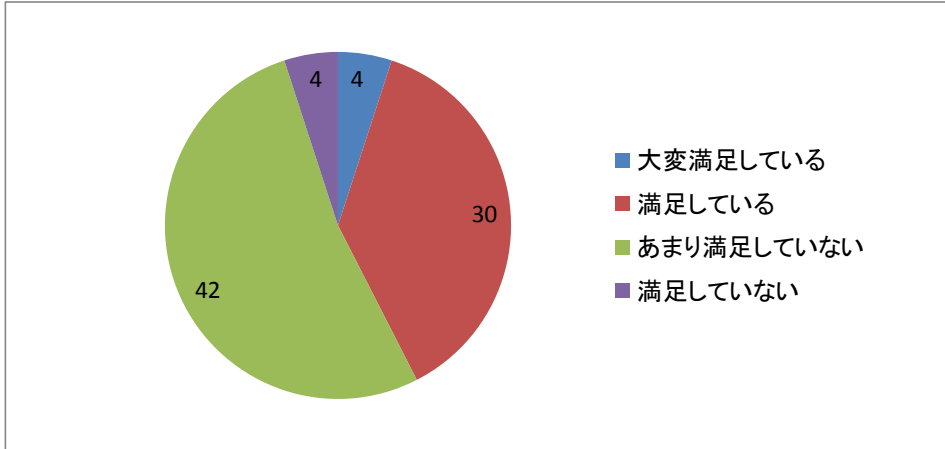
- ・組織概要(業種・組織名・担当者名・連絡先・HPアドレス等)
- ・関心国・地域、関心分野
- ・目指しているBOPビジネス概要・詳細

【会員へのアンケートの結果】

○支援センターへの会員ニーズを把握するため、アンケートを実施(1月24日～2月7日)。回答数:80

○更新頻度や情報量の少なさを不満の理由に挙げる人がいる一方で、開設後間もない状態を理解し、今後に期待している会員も多く存在する。

1: BOPビジネス支援センターポータルサイトへの満足度を1つ選択してください。
また、その理由を下欄に御記載ください。



(大変)満足している方の主な御意見

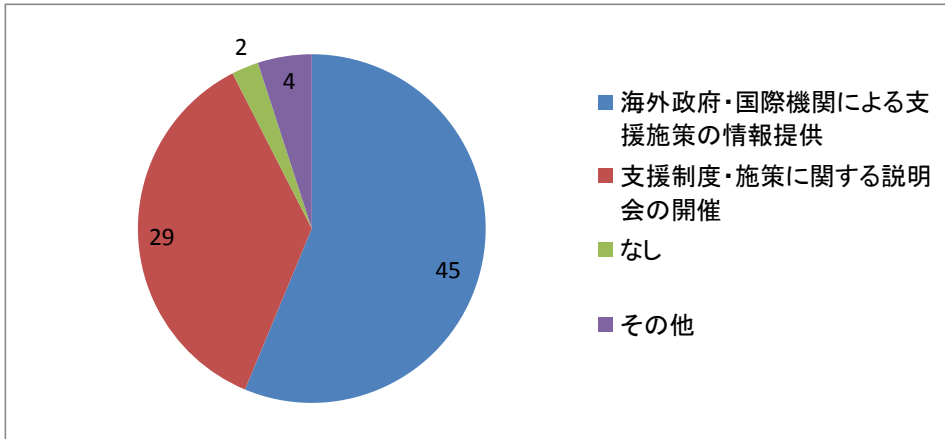
- ・情報掲載量が豊富である
- ・掲載情報が有用である
- ・関係機関のイベント・動きの包括的に紹介されている
- ・サイトの開設意義が高い
- ・情報収集の入り口となっている
- ・これからの取組として楽しみ
- ・報告書等が充実している
- ・適宜情報が入手できる

(あまり)満足していない方の主な御意見

- ・これから、という意味でまだ満足していない
- ・更新情報・情報提供がより豊富であればよい
- ・当事業領域に関連する分野の途上国ニーズがあまり記載されていない
- ・海外での他社の事例が少なく、更に分野別で分かりやすく分けたい
- ・統計情報、とくにメトリック間の相関が分かる・情報が充実すると良い
- ・具体的な支援機会を増やして欲しい
- ・平日開催のセミナーが多い、イベントが少ない
- ・マッチングの機能に大変期待している
- ・具体的にどのような支援をしているのかよくわからない。
- ・体力のない企業には魅力的な内容が無い

2: 「情報提供」機能における関し、ポータルサイトの各コンテンツについて、最も整備・改善すべき点を1つ選択してください。

2-1: 「支援施策・制度」

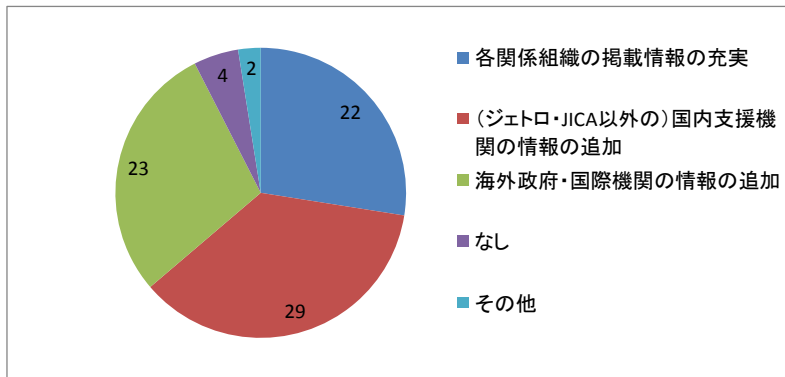


その他の主な御意見

- ・支援施策マトリクスはわかりやすく便利
- ・施策の表が、長すぎて下にスクロールするとカテゴリ分けのタイトルが判らない。
- ・具体的支援事例の紹介

【会員へのアンケートの結果】

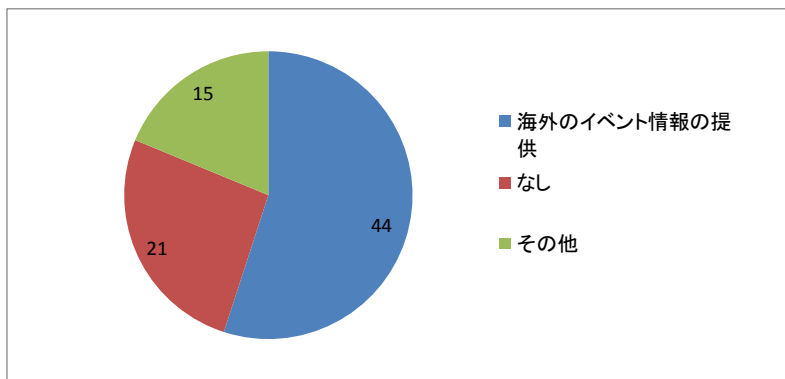
2-2:「支援センター関係組織」



その他の主な御意見

- ・NGO関連情報の充実(紹介団体数増加等)
- ・非政府組織の情報をより強化

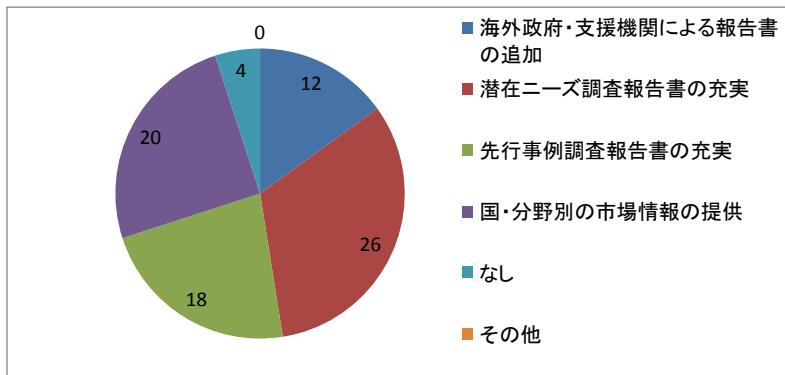
2-3:「イベント情報」



その他の主な御意見

- ・国内イベント情報はタイムリーに紹介。
- ・誰もが参加できるイベントを増やす
- ・小規模な集まりや非営利団体関連のイベントを網羅
- ・民間でのBOPに関連する団体組織のイベント情報の案内
- ・特定NPOや海外NPOなどのイベントを追加
- ・主催団体が告知できる掲示板的なものを用意
- ・経済産業省、ジェトロ、ジャイカ以外の情報を充実させる
- ・更新頻度を上げる。

2-4:「国別情報/報告書等」

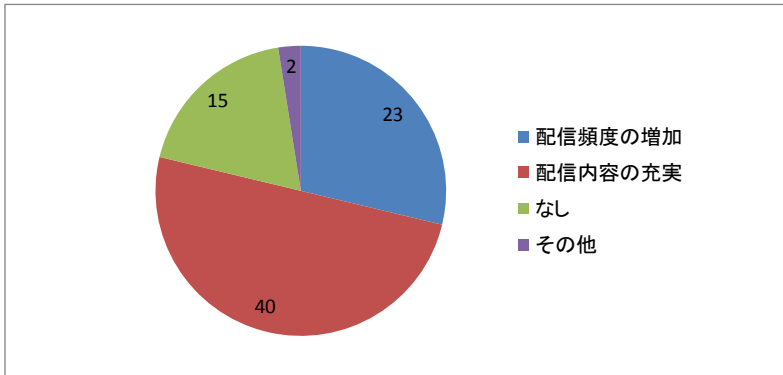


その他の主な御意見

- ・充実している。
- ・今後も情報を更新されるとよい

【会員へのアンケートの結果】

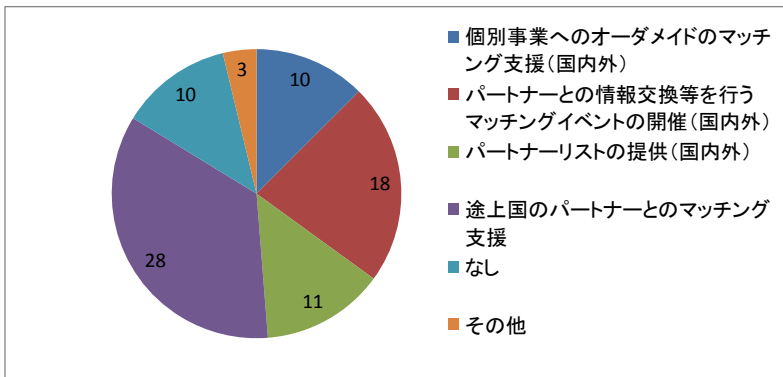
2-5: 「メールマガジン」



その他の主な御意見

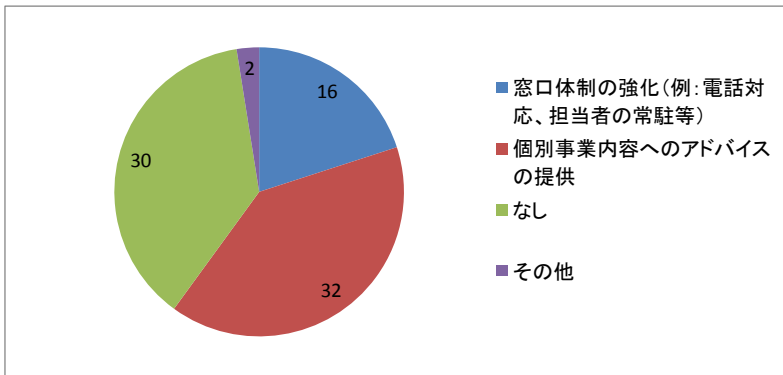
- ・フレンドリーな内容と硬派な内容のバランスをとる

3: 「マッチング支援」について、最も整備・改善すべき点を1つ選択してください。 その他の主な御意見



- ・企業秘密の観点から、ウェブ上での推進はむずかしいことと思われる
- ・大企業⇒ベンチャーへの出資マッチングなど
- ・情報セキュリティの段階的な設定

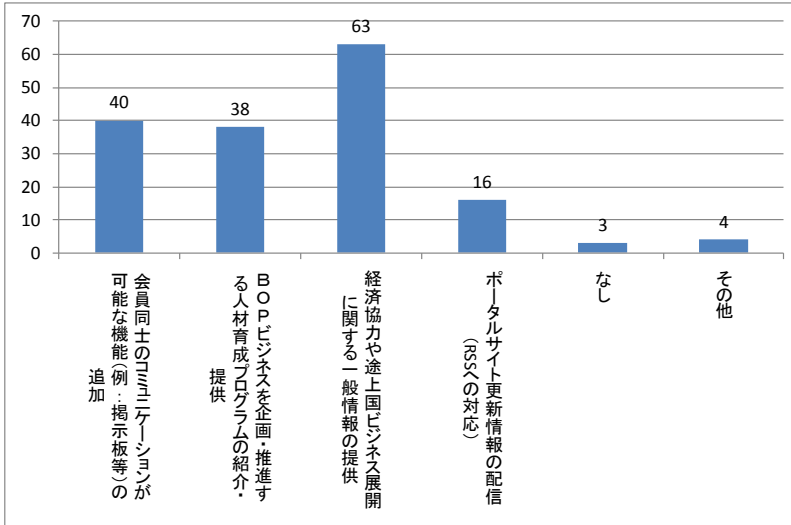
4: 「相談窓口」について、最も整備・改善すべき点を1つ選択してください。 その他の主な御意見



- ・既にかかなり十分ご対応いただいていることと考えられる。
- ・利用した事がないので、回答できかねる。

【会員へのアンケートの結果】

5: BOPビジネス支援センターに特に期待する新たな機能を選択してください。



その他の主な御意見

- ・現在、センターから何が期待出来るか様子を見ている所
- ・BOP市場全般、国内の公的機関による支援メニューの詳細に関するさらなる情報の充実
- ・経営トップに向けての啓発, 企業内チェンジャーへの支援
- ・先行事例ソースブック的な情報提供(できれば、コンタクト先も入れて)

6: その他、御意見があれば下欄に御記載ください。

【基本的な運営】

- ・引き続き、運営を着実に改善されることを期待しております。
- ・まだスタートしたばかりですので、あまり多くを求めるのはせつちかかと思えます
- ・新しい取り組みですが、「走りながら考える」で進めていけば良い
- ・サイト自体は広範囲に情報が網羅されており、全体としてとても使いやすいと思います
- ・せつちかくの政府主導のサイトですし、民間で作る類似のサイトに負けないような充実さ、スピーディーさ、デザインを求めているいただけで、大変うれしく思います
- ・より積極的な情報開示、現況、海外の状況、具体的な成果等、アップデートを今後も続けて頂きたい。

【イベント関連】

- ・具体的な事例をもとに講演会等を開催し、何をどうしたのかを語ってほしい
- ・ぜひ広島でも勉強会等を計画頂くようお願いいたします。
- ・企業人だけでなく学生にビジネスの素晴らしさや可能性やりがいといったものをセミナーする場をもっと増やすべきである
- ・草の根運動的なところが本テーマに関して盛り上がっていると思うので、そのような細かい情報もあるといいかもしれません。

【掲載情報関連】

- ・所得・地域・宗教・実質的な生活レベル別、およびそれらの相関によりセグメントされた情報があると助かります
- ・各地の問題点を写真など具体事例をもって分かりやすく見せたり、各支援団体の活動をより具体的に見えやすくすると、支援のモチベーションや交流が促進されるのでは
- ・紙パルビジネスにおいて、どのような展開ができるか、その情報を組合員へ提供したいと考えております。
- ・PDF主体ではなく、テキストベースを多くしたほうがよいのでは

【マッチング関連】

- ・マッチングサイトの充実とイベント情報の充実
- ・横のつながりができるような機会を増やしてほしい
- ・具体的に動いている人がどこにいて、どんな人なのかを、定性的に書く方がいいのではないかと思います。具体的には、インタビューなどです。

2. 関連調査結果

【人材育成調査の進捗状況】

- 国内外の公的機関が提供している人材育成プログラムについて調査を実施。（新たに二機関の調査を実施）
- 今後、会員向けに紹介できる人材育成プログラムに関しては、ポータルサイトに掲載を予定。
- 継続的に開催されているプログラムは少ないが、会員の中で参加意向が高い人が多いようであれば、日本向けに開催することが可能かどうかについて、来年度以降実施機関に相談していくことを想定。

本年度調査したBOPビジネスに関連する人材育成プログラム

実施組織	プログラム名	概要
World Bank Institute	Executive Development Programs on Inclusive and Sustainable Business	ハーバード大学と連携し、ハーバード式のケースメソッドを行う。また、実際のケース実施者のグローバル企業、援助機関、NGOなどの経営陣、担当者呼び、ディスカッションによりBOPビジネスに関する知見・ネットワークを拡充させることで、BOPビジネスの推進者を育成する。
The Inter-American Development Bank (IDB)	Corporate Leaders Program for Success in Majority Markets	参加者はワークショップなどにより、BOPビジネスに関する知見を得るとともに、個別のBOPビジネスの事業計画を15日間かけて策定する。
UNDP	2010 oikos-UNDP Young Scholars Development Academy	15名の博士課程の学生と若手の学者が参加し、BOPビジネスをテーマにネットワークや知見の拡充を図る。
WBCSD	The WBCSD's Future Leaders Team	1年間を通じて二十数名の若手に対して、持続可能な開発とビジネスに関わる知見・ネットワークの拡充を行う。
コーネル大学、ミシガン大学	BOP Protocol Leader Training and Certification Program	BOPビジネスを推進したい企業向けに、座学での研修、企業別のBOPビジネスの事業企画支援と、現地でのF/Sサポートを行い、さらに帰国後、各参加者により、学んだ経験を共有する。
マサチューセッツ工科大学	D-Lab	適正技術を用いたビジネスプランを策定し、現地でトライアルを行う授業を学生向けに行う。
FASID	開発と企業	民間企業勤務者を主な対象に、民間企業が開発途上国で事業展開する際に考慮すべき環境の変化、企業が特に配慮すべきトピック、取り上げるべき対応策について国内及び海外において研修を実施する

【連携先調査の進捗状況】

- IFC、USAID、UNDPと連携可能性に関する検討を開始。
- 既に、メールマガジンにて、UNDP(1月15日号)、IFC(2月15日号)の紹介を実施。USAID(3月15日号)は、現在最終調整中。
- 各機関にポータルサイト上での組織紹介に関する承諾を得る。既にIFCに関しては掲載を実施済み。その他二機関は、掲載案を提示し、確認・修正を依頼済み。
- その他、「情報連携」、「途上国現地における情報やネットワークの相互活用」に関しての連携方針に関する合意を得る。具体的な連携活動に関しては、今後検討を深めて行く。

連携先機関のポータルサイト上での紹介(IFC)

The screenshot shows the BOP Business Support Center website. The 'International Finance Corporation (IFC)' section is highlighted with a red box. The text in this section reads: 'BOPビジネスに関するインシニアティブや相談窓口等を掲載しています。' (We are posting information about initiatives and consultation windows related to BOP business.)

The screenshot shows the detailed introduction of the International Finance Corporation (IFC) on the BOP Business Support Center website. The text includes:

国際金融公社 (IFC)
 BOPビジネスに関する相談窓口の連絡先等、並に組織概要、BOPビジネス関連インシニアティブ概要を掲載しています。
 IFCは、IFCの海外事務所ネットワーク、並に世界銀行グループのネットワークを活用しつつ、BOPビジネスに取り組む企業等からの相談に対応しています。

連絡窓口
 国際金融公社(IFC)東京事務所
 担当 専員
 住所 東京都千代田区内幸町2-2-2 高国生ビル10階
 電話番号 003-3597-6657
 FAX 03-3597-6998
 メールアドレス IFC.Tokyo@ifc.org
 Webサイトアドレス http://www.ifc.org
 (東京事務所) http://www.ifc.org/ifcext/tokyo.html/Content/IFC+Tokyo+Office

組織概要
 世界銀行グループのIFCは、開発途上国で民間セクターの発展のため、融資をはじめ、出成、ストラクチャードファイナンス(債権や債券の部分的保証)証券化等も併せて資金調達を行う手法、リスク管理商品、アドバイザリーサービス等を提供しています。

ミッション	開発途上国で民間セクターへの投資を促進し、資源削減と人々の生活水準の向上を実現します。
本部	米国(ワシントンDC)
途上国支援体制	IFCは、世界80カ国に100以上の事務所を持ち、職員の半数以上が現地事務所勤務しています。東京事務所及び現地事務所を通じて、途上国に連出する日本企業に支援します。
重点領域	(1) 農業、中産階級の貧困地域のヘルスケア、教育、食糧供給 (2) インフラ整備